

e-mail: toma-e@tsuruoka-nct.ac.jp

當摩 栄路 (TOMA Eiji)

機械工学科 教授 技術士 (機械)



専門分野：
機械設計、品質工学
キーワード：
実験計画法、エネルギー変換、パラメータ設計、MT システム

メッセージ：

品質工学 (タグチ・メソッド) は、製造業の開発・設計プロセスの効率化のために「三種の神器 (QFD、TRIZ、タグチメソッド)」の一つとも言われ注目されています。自動車部品製造ラインでの品質工学適用による改善事例をご紹介します。ものづくりの実践的手法について、お気軽にご相談ください。

技術開発における品質工学 (タグチメソッド) の研究

【シーズ紹介】

- 品質工学は、田口玄一博士によって開発された技術評価の方法。「タグチメソッド」とも呼ばれている。
- システム機能のばらつきを効率的に評価することで、システムの品質を最適化する技術の体系である。
- 品質工学は“戦略”と位置づけられ、技術における全ての研究開発に対する有用な効率化を推進する方法論といえる。

技術・製品の品質評価方法・体系

